

「マイルストーン」

戦略展開でよく言われる「マイルストーン」という言葉があり
意味的には「目標達成までの途中に置く重要な中間地点・節目」
を指している。

この「エッセー」は戦略的には長期間を目指しているので
中間点は決め難いので「節目」という意味で区切りの目標としており
今回は200号に当たる。

今年の3月に書き始めて、ほぼ毎日書いて来て
丁度、半年が経過するが節目の200号に到達するので
確かに、メルマガ用なども含めて週に10本程度書いてきた勘定だ。

テーマを絞らずに「自分史」を書くような感じで
人生で得たことなどを断片的にとらえて書いている。

従って、文字数も1500字程度だが、
一応、起承転結を心得て約2時間程度で書き終える
という雑文的な感じだが
FacebookやX、ブログやHPやメルマガに掲載しており
結構、読まれている実感がある。

中には、いろんな意見を頂くこともあり、
ありがたく拝聴して取り入れるようにしている。

しかし、時流は文字ではなく画像の時代になっており
「時流適応力相応一番主義」
という故船井先生の教えから「逆行」しているのも事実で
文字だけで読み易くする工夫が必要なのを身に染みて感じている。

私は「迎合」という「すり寄り」を好まないが、
自分でも楽しく感じるスタイルを見つけるという意味で
徐々に変化しているのも事実だ。

このようにして、ようやく、半年が経過するのだが、

やっぱり、テーマが重要であり、
最近、より身近なことに置くようになり
雑文的になりつつあると実感している。

「凡事一流」という言葉があるが、
雑文的になっているが「凡事」として、
毎日、テーマを見つけて書いており、
この状況を見たのか自費出版の案内が来るようになり
出版社ビジネスに誘われかねないでいる。

「出版」という事は、単に一冊を書き上げるというだけでなく
何かを主張するものがあって、一冊にクローズする
と考えると
今、自費出版してもクローズするものでもないので
無意味な事と思っている。

何故なら、SNS（Facebook、X、ブログ）で公開しており
不特定多数の方々にも読んで頂いているし、
一方、メルマガでも発信して約7千人の方々がおられ
HPにもアップして記録としても残しているのだ。

費用的にも
メルマガやHPの費用は会社が契約しているが、
それでも月に2万円ほどで済んでいる
ので負担感は軽い。

つまり、費用負担感が僅かなので、
相談役となって、自由に使える時間が増えた分を
「ボケ防止」を兼ねて有効に活用できている
と自己満足しており、
勢い「1000号」を目指すと意気込んでいるのだ。

半年で200号なので、あと2年という計算になる。

「2年、されど2年」で、2年後は満79才になる
高齢者の身なので体調などが刻々変化して行くと覚悟して

体調管理が重要だと今さら思っているのも事実。

そういう意味では「健康」が重要な課題になり

「健康」＝「運動」×「食事」×「社会」

のフレイル対策の公式に照らして

「運動」×「食事」で体重を1kg減量にも成功しており

「社会」も地域活動への参加もおこなって

順調に進んでいる。

「マイルストーン」という意味では

「健康」という大きな課題が目標なので

途中の通過点や節目でチェックする

という役割を果たしている。

100号で約3カ月のペースだが、

丁度、負担感の軽い「節目」であり、

次への短期的目標となるので具体性があるのだ。

ホンマ、「凡事一流」というが、

続けるにも短期的目標が重要だと実感しており

「やり放し」にならないように

「マイルストーン」を目標にして

自己変革の機会にもして行きたいと思っている。